

○ 外来医師一覧表 (2020年1月現在)

新/新規患者受付 再/再来患者受付 予約/予約患者のみ受付

診療科【専門外来名】	対象	月	火	水	木	金
整形外科	新	安藤 卓	堤 康次郎	河上 純輝【第1・3・5週】 前田 和也【第2・4週】	上川 将史	立石 慶和
	再	安樂 喜久	上川 将史【第1・3・5週】 高田 柁【第2・4週】	立石 慶和【第1・3・5週】 鮎田 貴也【第2・4週】	安藤 卓【第1・3・5週】 河上 純輝【第2週】 前田 和也【第4週】	堤 康次郎
腎臓科	新・再		神吉 智子	江口 剛人	板井 陽平	担当医
【透析シャント専門外来】	新・再	副島 一晃				
ロボット 専門外来	前立腺・腎 13:00~	新・再	渡邊 紳一郎		渡邊 紳一郎【第2週】	
	呼吸器外科	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法		
	消化器科	新・再	坂本 快郎			田中 秀幸
泌尿器科	新・再	町田 二郎 穴見 俊樹	福井 秀幸	占部 裕巳	三上 洋	范 博
心臓血管外科	新・再		上杉 英之	出田 一郎	押富 隆	
	再					担当医
【下肢静脈瘤専門外来】	新・再		担当医			
循環器内科	新・再	山田 雅大【第4週】 坂本 知浩 劔 卓夫 井上 雅之 田口 英詞	山室 惠 奥村 謙 由布 哲夫 田中 靖章	兒玉 和久 岡松 秀治 市丸 直美 林 克英	坂本 知浩 奥村 謙 金子 祥三 神波 裕	田口 英詞 古山 准二郎 鈴木 寛人 堀端 洋子
【特殊再来】	再				ペースメーカー/ICD	
呼吸器外科	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法		松石 健太郎	
呼吸器内科	新・再	一門 和哉	保田 祐子	一門 和哉	川村 宏大	坂田 能彦
※全医師が、「COPD専門診療」に対応しております。		江口 善友	西山 健太【第1・3・5週】 中村 和憲【第2・4週】	久永 純平【第1・3・5週】 江口 善友【第2・4週】	保田 祐子	仁田脇 辰哉
		関戸 祐子	神宮 直樹	村中 裕之		久永 純平
【化学療法】	新・再	坂田 能彦	坂田 能彦	川村 宏大	神宮 直樹	
糖尿病内科	新・再	松尾 靖人	星乃 明彦	松尾 靖人	星乃 明彦	星乃 明彦【第1・3・5週】
腫瘍内科	新・再	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬
【緩和ケア外来】	新・再	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
脳神経外科	新・再	山城 重雄【午前】 担当医【午後】	山城 重雄	天達 俊博	植川 顕	加治 正知
※全医師が、「未破裂脳動脈瘤専門診療」に対応しております。						
【ガンマナイフ外来】	日替	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新のみ】
	予約	山本 東明	山本 東明	山本 東明	山本 東明	山本 東明
脳神経内科	新・再	稲富 雄一郎	米原 敏郎	松尾 圭将 池野 幸一	松原 崇一郎【第2・4週】 井 健一郎	永沼 雅基
外科	新・再	沖野 哲也	松本 克孝 後藤 理沙	高森 啓史 辛島 龍一	増田 稔郎 小川 克大	新田 英利
消化器内科	新・再	工藤 康一 坂口 将文 吉田 健一	岩崎 智仁 近澤 秀人 門野 義弘	須古 信一郎 上川 健太郎 古賀 毅彦	浦田 淳資 近澤 秀人 江口 洋之	上原 正義 小島 範大 今村 治男
放射線科	新・再	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。

济生会熊本病院 連携広報紙

SAIKURU

サイクル

Vol.42
2020年1月発行

トピックス
新年のご挨拶
インフォメーション
外来医師一覧表

SAIKURUとは
地域及び連携医療機関とのつながり
(サークル、サイクル)を大事に、患者さん
を中心とした医療を提供していきたいと
いう意味を込めています。

2020
— Happy New Year —



医療連携部は、医療連携部長兼循環器内科部長の坂本をはじめ、3つの部署(地域医療連携室・患者相談支援室・病床管理室)総勢36名で組織しております。地域の医療機関や在宅支援部門の方々と共に、患者さんを中心とした医療連携を推進しております。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

連携・患者紹介に関しまして、ご不明な点などございましたら地域医療連携室までご連絡ください。
TEL.096-351-8372 FAX.096-351-8505 熊本市南区近見5丁目3番1号

社会福祉法人
恩賜財団
济生会熊本病院
SAISEIKAI KUMAMOTO HOSPITAL

济生会 熊本 検索 ホームページQRコード▲

新年のごあいさつ

新年、あけましておめでとうございます。

今年は天候にも恵まれ、皆様におかれましては、穏やかなお正月を過ごされたこととお慶び申し上げます。9日間の長期にわたる年末年始休暇でありましたが、各連携医療機関の皆様のご協力のおかげをもちまして、この間も滞りなく患者さんの転院調整を行うことが可能となり、年明けのスムーズな病床運用に繋げることができました。医療連携部を代表いたしまして、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて私は映画を観るのが大好きで、今回は9連休と言う事でシネコンとミニシアターで1本ずつ封切りの映画を楽しみました。シネコンではSTAR WARS episode IXを観ました。高校1年生の時にシリーズ処女作であるepisode IVに出会って以来のSTAR WARSファンである私は、42年かけて9作で完結した壮大な宇宙戦争叙事詩の最終章を、万感の思いで見届けました。本シリーズのプロデューサーであるジョージ・ルーカスは、何世紀か後の世界では、きっとトロイア戦争を題材にした作品を残したホメロスのような扱いを受けているのではないかと、エンドロールが流れる中、思ったのです。

もう一本のミニシアターで観た映画は、寅さんでした。昭和な雰囲気のある映画館で、これまたザ・昭和なお正月映画を観るのは格別でした。と、言ってみても、正直、これまでは食わず嫌いで、渥美清が主演を演じるこの国民的娯楽映画を、映画館ではもちろんのこと、テレビでも一度も観たことがありませんでした。たまたま本作品の招待券を頂き、「興味ないけど勿体ないし」と、50年かけて50作目に辿り着いたこの映画を観に行っただけでした。何も期待せずに観始めましたが、初めて見た巨匠山田洋次監督の予定調和的痛快娯楽映画は、予想以上に面白く、これまでこのシリーズに触れて来なかったことを正直、後悔しました。一気に寅さんファンになった私は、先日の東京出張の際に、空いた時間で柴又にある寅さんミュージアムなる場所を訪ねた程でした。映画は、私の好きなイタリア映画を彷彿とさせるフラッシュバックシーンで終わりを迎え、何故だか涙が溢れてしまいました。まだ鑑賞されてない皆様、是非、映画館に足を運んでみて下さい。オススメです。

寅さんは映画の中で、好きな女性に気持ちや伝えられない男の満男に向かって、こう説教します。「あーダメだ。それじゃあ愛してないのと同じだよ。思ってるだけで何もしないんじゃないよ。愛してないのと同じなんだよ。お前の気持ちを相手に通じさせなきゃ。愛してんなら態度で示せよ！」

私たち日本人は、「言葉にしなくても、きっと相手は解ってくれている」と言う、謎のコミュニケーション理論を展開し、ついつい思いを伝えるべき手段である言葉を端折ってしまう傾向にあります。私たち済生会熊本病院医療連携部は、今年は、寅さんの教えに従い、皆様に我々の日頃の溢れる感謝の思いを伝えるべく、あらゆる機会を通じて態度、行動で示して参る所存です。どうかウザイとか仰らずに、今年も済生会熊本病院をどうぞよろしく願い申し上げます。



2020年1月 坂本 知浩

information

開 | 催 | 報 | 告

ロボット支援下手術1,000症例記念会

2019年12月9日(月) ANAクラウンプラザホテルニュースカイ 2階『ストリングス』



▲院長 中尾浩一によるご挨拶



▲副院長 吉岡正一によるご挨拶、診療内容・実績報告

2019年12月9日、医師を対象とした「ロボット支援下手術1,000症例記念会」を開催いたしました。記念会当日は、寺地敏郎先生(別府済腎泌尿器病院 名誉院長)と神波大己先生(熊本大学大学院 生命科学研究部 泌尿器科学講座 教授)をお招きし、特別講演を賜りました。また、当院からはダヴィンチを用いた僧帽弁形成術[®]について、当院心臓血管外科 診療技術教育・手術管理部長 押富隆より御報告いたしました。手術症例数が1,000例を超えたのは2019年6月。2013年3月のダヴィンチ導入当初、「前立腺がん」のみだった保険適応は徐々に拡大し、現在当院では、「前立腺がん・腎がん・肺がん・縦隔腫瘍・胃がん・直腸がん・心臓(弁)」に対するロボット支援下手術が可能で、当院では今後も「ロボット・低侵襲手術センター(2019年1月創設)」を中心に、ロボット支援下手術、低侵襲治療を積極的に実施して参ります。
※当院は2019年11月、熊本県で初(九州2施設目)となるロボット心臓手術実施施設の認定を受けました。



特別講演 講師
寺地 敏郎先生
別府済腎
泌尿器病院



特別講演 講師
神波 大己先生
熊本大学病院

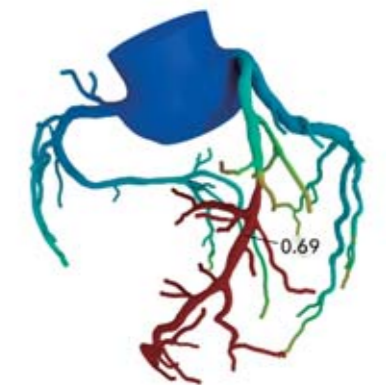


演者
押富 隆
済生会熊本病院
心臓血管外科

Multi Institute Network in Kumamoto MINK for CAD - 非侵襲的冠動脈診断FFR_{CT} -

2019年12月10日(火) 済生会熊本病院 外来がん治療センター4階『コンgresルーム』

2019年12月10日、地域の先生方や診療放射線技師の方を対象とした「MINK for CAD - 非侵襲的冠動脈診断FFR_{CT}」を開催いたしました。FFR_{CT}とは虚血性心疾患に対する新たな検査方法で、心臓CTの画像データをもとに冠動脈狭窄の程度や狭窄による心筋血流への影響の有無をAI技術を使って解析します。本治療は2018年に保険償還されたもので、2018年12月25日、当院において国内で初めて実施しました。当日は一般講演に加え、陣内病院 理事長・院長 陣内秀昭先生を特別講演座長としてお招きし、当院医療連携部長兼循環器内科部長の坂本知浩より症例の振り返りや治療の有用性について講演を行いました。



一般講演

テーマ:CTの歴史とFFR_{CT}の基礎知識

座長

沖川 隆志
済生会熊本病院 中央放射線部
診療放射線技師長

演者

坂本 崇
済生会熊本病院 中央放射線部
診療放射線副技師長

特別講演

テーマ:虚血性心疾患の非侵襲的診断法について

座長

陣内 秀昭 先生
医療法人社団陣内会 陣内病院
理事長・院長

演者

坂本 知浩
済生会熊本病院 心臓血管センター
循環器内科部長

